Form No. 3397-833 Rev B

フレキシブル集草バスケットキット・延伸フレキシブル集草バスケットキット

Reelmaster® 3550 シリーズ 46cm カッティングユニット用

モデル番号 03923

モデル番号 03924

取り付け要領

注 前後左右は運転位置からみた方向です。

⚠ 警告

カリフォルニア州
第65号決議による警告
米国カリフォルニア州では、この製品を使用した場合、ガンや先天性異常などを誘発する物質に触れる可能性があるとされております。

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	バスケットガイド	1	バスケットガイドとブラケットを取り付けます。
	バスケットブラケット	1	
	ねじ5/16 x 1/2 インチ	1	
	ロールピン	1	
	左側トーションスプリング金色	1	
	右側トーションスプリング黒色	1	
	バスケットのカラー	1	
	ワッシャ3/8 x 7/8 インチ	2	
	ボルト5/16 x 1¼"	2	
	プラスチックワッシャ	1	
2	スペーサ	2	スペーサを取り付けます。
	フランジロックナット	2	
	ボルト⅜" x 1¼"	2	
3	カットオフバー	1	カットオフバーを取り付けます。
	ボルト1/4 x 1-3/4 インチ	4	
	ロックナット¼"	4	
4	必要なパーツはありません。	–	グラスデフレクタを取り外します 装着されている場合。
5	バスケットロッド	1	バスケットロッドを取り付ける。
	バスケットプレート	2	
	フランジねじ5/16 x 1/2 インチ	2	
	硬化平ワッシャ 5/16 インチ	1	
	フランジナット5/16"	1	
	キャリッジボルト3/8 x 1-3/4 インチ	2	
	フランジナット⅜"	2	

© 2024—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は www.Toro.com.

CE UK CA

この文書は翻訳です。 (JA)
Printed in the USA
禁無断転載

3397-833

手順	内容	数量	用途
6	グルーマロッド ボルト M10 x 1-1/2 インチ ワッシャ	1 1 2	グルーマロッドキット 別売 を取り付けます グルーマ無しのユニットの場合。
7	バスケットアセンブリ	1	カッティングユニットにバスケットを取り付けます。
8	必要なパーツはありません。	–	バスケットの位置を調整します。

Toro パーツ番号	キットの名称	取り付け可能箇所	必要な数量
03923	フレキシブル集草バスケットキット	後ろの2つまたは5つ全部のカッティングユニット	2 または 5
03924	フロント用延伸集草バスケットキット	前の3つのカッティングユニット**のみ**	3

1

バスケットガイドとブラケットを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	バスケットガイド
1	バスケットブラケット
1	ねじ5/16 x 1/2 インチ
1	ロールピン
1	左側トーションスプリング 金色
1	右側トーションスプリング 黒色
1	バスケットのカラー
2	ワッシャ3/8 x 7/8 インチ
2	ボルト5/16 x 1¼"
1	プラスチックワッシャ

手順

1. カッティングユニットをカートンから取り出す。カッティングユニットに同梱されている*オペレーターズマニュアル*に従って組み立て、希望の設定に調整を行う。
2. カッティングユニットのキャリアフレームにバスケットガイドまたはバスケットカムロックを取り付ける位置については、図 1 を参照のこと。

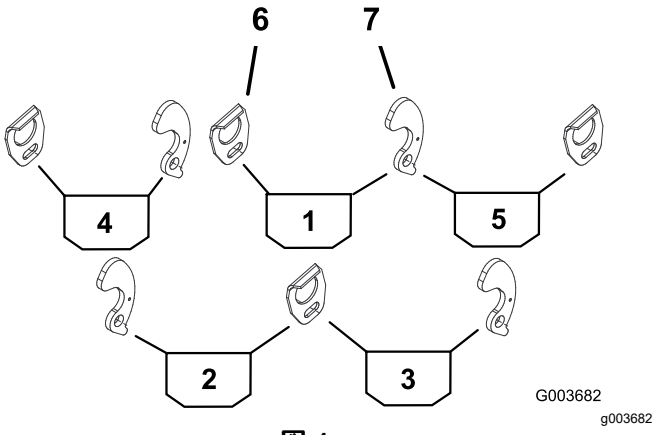


図 1

1. 中央バスケット
2. 左後ろバスケット
3. 右後ろバスケット
4. 左前バスケット
5. 右前バスケット
6. バスケットガイド
7. バスケットブラケット

3. 各カッティングユニットの該当する側にバスケットガイドを取り付ける図 1ボルト5/16 x 1/2 インチ平ワッシャ3/8 x 7/8 インチを使用する。

注 各コンポーネントは 図 2 のように組み付ける。

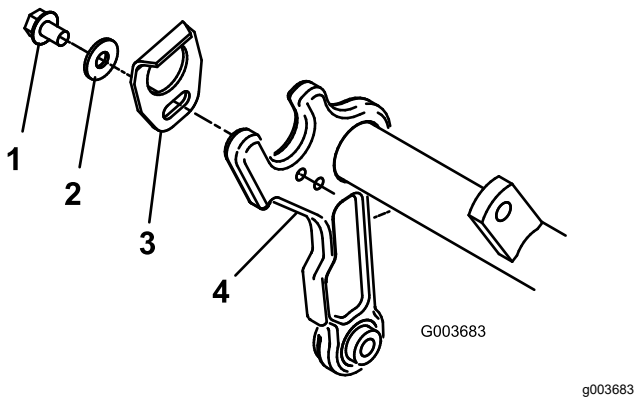


図 2

1. ボルト5/16 x 1/2 インチ
2. 平ワッシャ 3/8 x 7/8 インチ
3. バスケットガイド
4. キャリアフレーム

4. 各カッティングユニットのキャリアフレームの該当する側の下穴に、ロールピンを取り付ける図 3。

注 ロールピンの端部がキャリアフレームの内側面と面一になる必要があります。

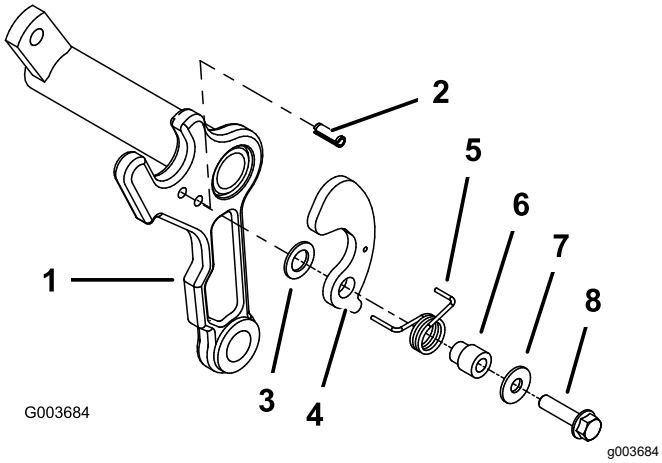


図 3

1. キャリアフレーム
2. ロールピン
3. プラスチックワッシャ
4. バスケットブラケット
5. トーションスプリング図は左用の金色
6. バスケットのカラー
7. 平ワッシャ 11/32 x 7/8 インチ
8. ボルト5/16 x 1-1/4 インチ

5. キャリアフレームの、ロールピンが取り付けられている側に、プラスチックワッシャ、バスケットブラケット、トーションスプリング、バスケットカラー、平ワッシャ11/32 x 7/8 インチおよびボルト5/16 x 1-1/4 インチを取り付ける図 3を参照。

注 金色 のトーションスプリングは、キャリアフレームの**左側** 用、**黒色** のスプリングは**右側** 用です。

注 スプリングの長い方の脚を、キャリアフレームの前側にして、短い方後ろ側の足をバスケットブラケットの穴に差し込む。

重要 **プラスチックワッシャ参照番号3が、バスケットカラー番号6の中心に正しくセットされていないと、ブラケットが正しくロックしなかったり、引っかかったりする可能性があります。正しく組み付けられていれば、ブラケットが前後に回転するときに、プラスチック製のワッシャも滑らかに回転します。**

2

スペーサを取り付ける

この作業に必要なパーツ

2	スペーサ
2	フランジロックナット
2	ボルト⅜" x 1¼"

手順

1. キャリアフレームの左右それぞれの側で、既存のボルト、ナット、ワッシャ、スペーサを外す (図 4)。

注 ワッシャは保管、ボルト、ローラスペーサ、ローラリテーナは廃棄してください。

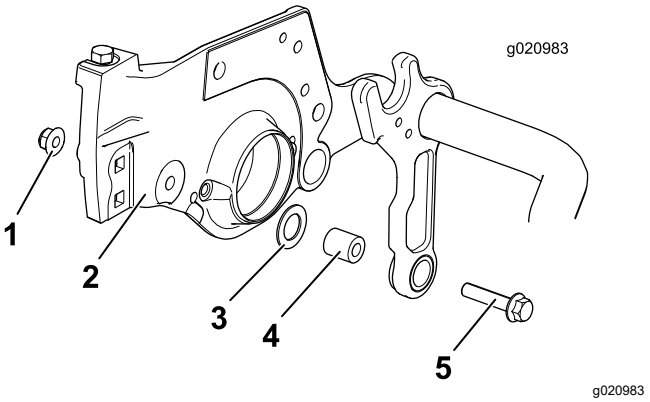


図 4

1. 既存のナット
2. サイドプレート
3. 既存のワッシャ保管
4. 既存のスペーサ
5. 既存のボルト

2. 同じ場所に、ボルト3/8 x 1-1/4 インチ、新しいスペーサと先ほど外したワッシャを取り付け、キットに入っているナットで固定する図 5。

注 ワッシャはフレームとサイドプレートの間に、元のように配置してください。

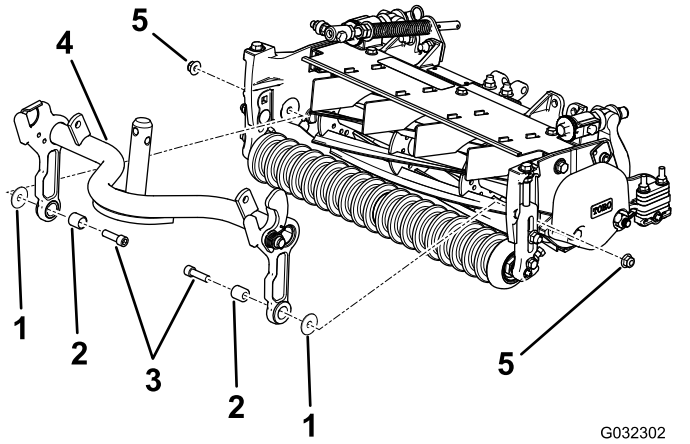


図 5

1. ワッシャ先ほど外したもの)
2. スペーサ
3. ボルト3/8 x 1-1/4 インチ
4. キャリアフレーム
5. フランジロックナット3/8 インチ

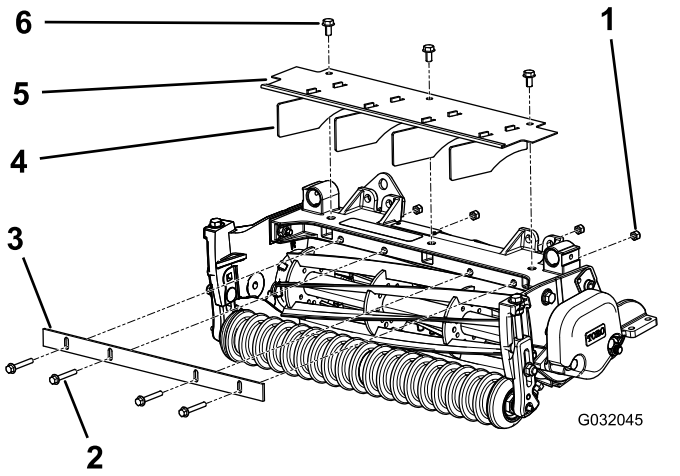


図 6

1. ロックナット1/4 インチ4個
2. ボルト1/4 x 1-3/4 インチ4本
3. カットオフバー
4. デフレクタ4個
5. グラスシールド
6. フランジヘッドボルト既存3本

3

カットオフバーを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	カットオフバー
4	ボルト1/4 x 1-3/4 インチ
4	ロックナット¼"

手順

1. カットオフバーをカッティングユニットのフレームに仮止めするボルト1/4 x 1–3/4 インチ4本とロックナット1/4 インチ4個を使用する図 6を参照。
2. 隙間ゲージ1.5mmを使って、リール上面とカットオフバーの下端との間のすきまを確認する。

   注 リールの全幅にわたって隙間の幅が一定となるように調整してくださいカットオフバーがリールに接触してはいけません。
3. ボルトとロックナットを締めつける図 6。

4

デフレクタを取り外す

取り付けられている場合

必要なパーツはありません。

手順

1. グラスシールドをカッティングユニットのフレームに固定しているフランジヘッドボルト3本を外す図 6。
2. シールドからデフレクタを外す。
3. グラスシールドを取り付ける。

5

バスケットロッドを取り付ける

グルーマのみを装着しているカッティングユニットへの取り付け

この作業に必要なパーツ

1	バスケットロッド
2	バスケットプレート
2	フランジねじ5/16 x 1/2 インチ
1	硬化平ワッシャ 5/16 インチ
1	フランジナット5/16"
2	キャリッジボルト3/8 x 1-3/4 インチ
2	フランジナット⅜"

手順

注 グルーマ搭載ユニットには、バスケットロッドを取り付けません。代わりに、各カッティングユニットにグルーマロッドキットを取り付けます「グルーマロッドキットを取り付ける」を参照。

1. 各前刈高ブラケットにバスケットプレートを取り付けるフランジねじ5/16 x 1/2 インチ、キャリッジボルト3/8 x 1-3/4 インチ、フランジナット3/8 インチを使用する図 7を参照。

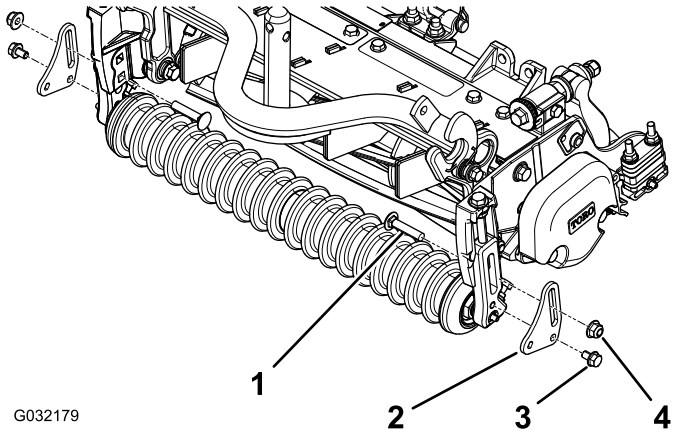


図 7

1. キャリッジボルト3/8 x 3-1/4 インチ2本
2. バスケットプレート2枚
3. フランジねじ5/16 x 1/2 インチ2本
4. フランジナット3/8 インチ2個

2. バスケットロッドのねじ山のない方の端部をバスケットプレートの穴に差し込む図 8。

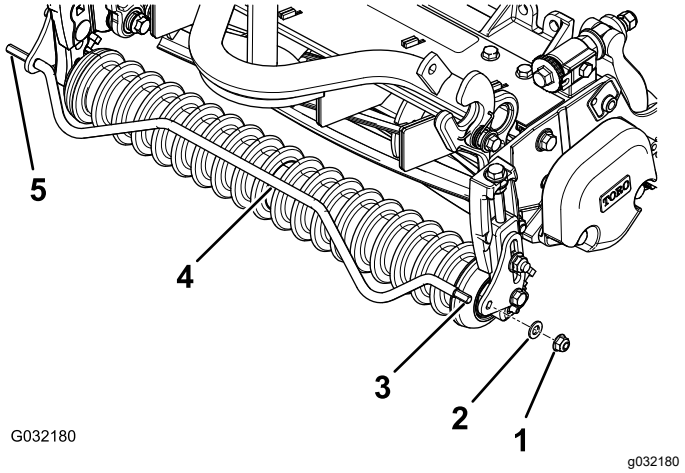


図 8

1. フランジナット5/16 インチ
2. 硬化平ワッシャ 5/16 インチ
3. ねじ切りされた側
4. バスケットロッド
5. ねじ切りされていない側

3. バスケットロッドのねじ山のある方の端部図 8をもう一枚のバスケットプレートの穴に合わせる。
4. バスケットロッドを穴に通し、ねじ山側にワッシャとフランジナットを取り付ける (図 8)。

   重要 **バスケットロッドが前ローラに接触していないことを確認してください。**

6

グルーマロッドキットを取り付ける

グルーマのみを搭載しているユニット。キットは別途購入してください。

この作業に必要なパーツ

1	グルーマロッド
1	ボルト M10 x 1-1/2 インチ
2	ワッシャ

手順

注 この作業はグルーマを搭載 **している** ユニットのためのものであり、「バスケットロッドを取り付ける」に代わるものです。

グルーマロッドキット Toro P/N 131–6823は別売品です。弊社代理店よりお求めください。

図 9 のようにキットを取り付ける。

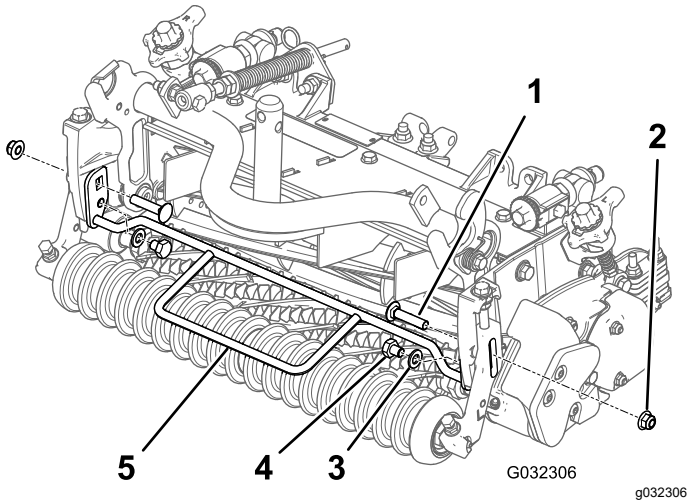


図 9

1. 既存のキャリッジボルト2本
2. 既存のフランジナット2個
3. ワッシャ2枚
4. ボルト M10 x 1-1/2 インチ2本
5. グルーマロッド

7

カッティングユニットにバスケットを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	バスケットアセンブリ

前カッティングユニットにバスケットを取り付ける

注 前と後のカッティングユニットに標準バスケットモデルI 03923を取り付けることができます。延伸バスケットモデルI 03924は前のカッティングユニットだけに取り付けることができます。

キャリアフレームに集草箱を取り付けるバスケット取り付けピンをバスケットガイドに通し、反対側の取り付けピンをバスケットブラケットに押し入れて装着する図 10。

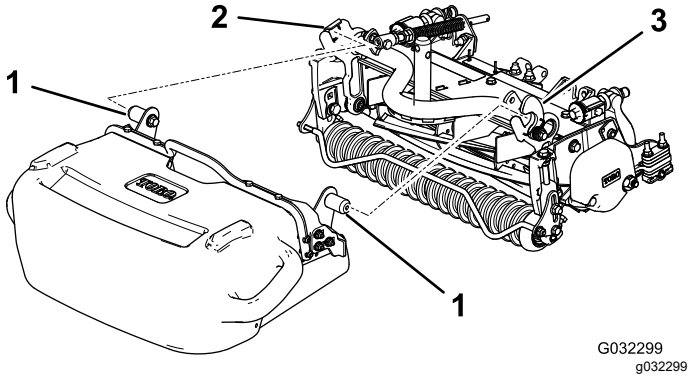


図 10

1. バスケット取り付けピン
2. バスケットガイド
3. バスケットブラケット

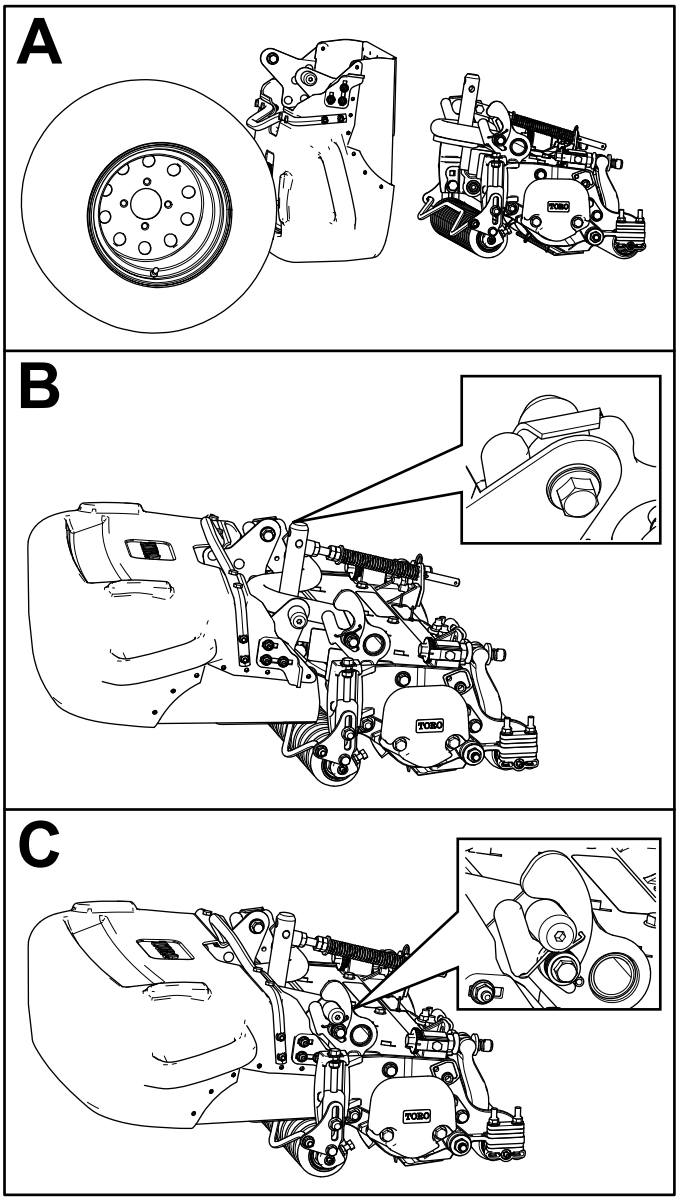
後カッティングユニットにバスケットを取り付ける

注 前と後のカッティングユニットに標準バスケットモデルI 03923を取り付けることができます。延伸バスケットモデルI 03924は前のカッティングユニットだけに取り付けることができます。

1. バスケットの口を真上に向け、バスケットを垂直に降ろしてタイヤの内側をかわす図 11A。
2. バスケット取り付けピンを、バスケットガイドに差し込む図 11B。
3. バスケットの裏側をもって持ち上げるようにして、バスケットについている内側ストップがキャリアフレームのストップの前にくるようにする。
4. 反対側の取り付けピンを、バスケットブラケットに押し込む図 11C。

後ろのカッティングユニットからバスケットを外すには

1. バスケットブラケットからバスケット取り付けピンを外す取り付けピンは上向きやや後ろ向きに引き抜くと外れてくる図 11C。
2. バスケットを少し手前に引くと、内側バスケット取り付けピンがカッティングユニットのバスケットガイドから外れる図 11B。
3. バスケットの後ろ側を下に押し下げて、バスケットを車体の内側に中心に向かって移動させる。
4. バスケットを車体下側から抜き出す。



G032300
g032300

図 11

8

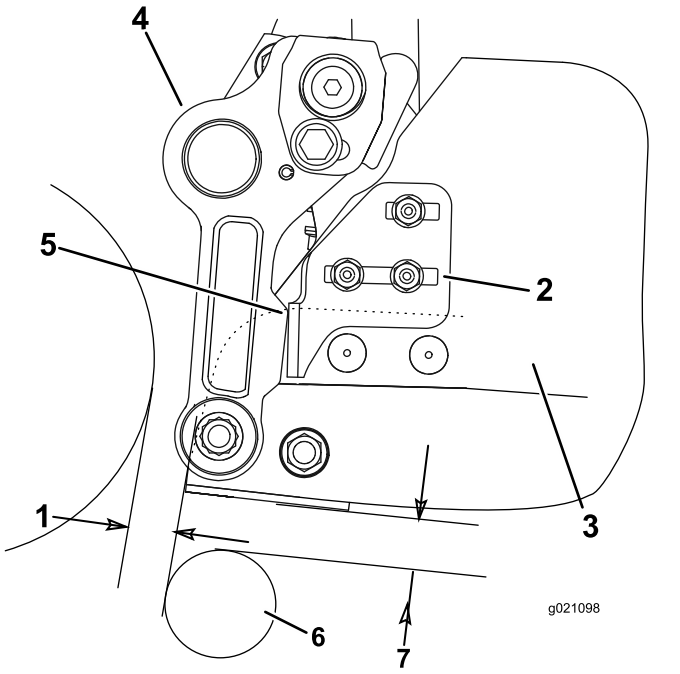
バスケットの位置を調整する

必要なパーツはありません。

手順

カッティングユニットに対してバスケットが平行であり、リールからバスケットのリップまでの距離が少なくとも 6mm あるように、また、前ローラとバスケットの底部との距離が少なくとも 6mm あるように調整してください。バスケットの位置調整は以下の手順で行います

- バスケットの左右で、ブラケットストップブラケットをバスケットに固定しているキャリッジボルトのナットをゆるめる図 12。
- バスケットの位置を調整するカッティングユニットに対してバスケットが平行であり、リールからバスケットのリップまでの距離が少なくとも 6mm あるように調整する図 12。
- バスケットの左右各側で、それぞれのブラケットストップブラケットがキャリアフレームのアームに接触するように調整する。
- キャリッジボルトのナットを締めてバスケットの位置を固定する。



g021098

図 12

1. 6mm のすき間
2. バスケットストップ用ブラケット
3. バスケット
4. キャリアフレームのアーム
5. 接点
6. ローラ
7. 6mm のすき間



Count on it.